

お詫び

去る 8 月 27 日（土）に行われた第 5 4 回埼玉県合唱コンクール高等学校の部において、県代表として第 6 6 回関東合唱コンクールに推薦する団体を誤って発表した件につきまして、経過のご報告とお詫びを申し上げます。

高等学校の部はシード団体以外に、出演団体のピッチの関係から 8 団体を推薦できるととされていましたが、審査集計の結果、上位 8 校はすべて B グループ（33 名以上）となりました。その際、シード団体に A グループ（32 名以下）1 校（県立松伏高等学校音楽部）が含まれていたため、参加規程の「A・B グループに所属する団体を 1 団体含む」という条件は満たしていると解釈し、この 8 校の推薦を発表しました。

しかし、8 月 29 日（月）、関東支部に推薦手続きをするため連絡をとったところ、次のような指導がありました。

1. シード団体は県連の推薦ではなく、関東支部の推薦で関東合唱コンクールに出場できるものであること。
2. したがって、規程上、各県の推薦団体はシード団体を除いて A・B グループに所属する団体を必ず 1 団体含まなければならないものであること。

これを受けて、8 団体のうち、B グループとして 1 位から 7 位までの 7 校を推薦し、A グループとしてもっとも上位の成績の高校 1 校を推薦することに変更しなければならないこととなりました。

したがって、具体的には県立熊谷女子高等学校音楽部の推薦を取り消し、県立不動岡高等学校音楽部を新たに推薦することとした次第です。

このようなミスにより、当事者である熊谷女子高校、不動岡高校の関係者はじめたくさんの方々にご迷惑とご心労をおかけしたことに對し、衷心からお詫び申し上げますとともに、今後このような事態が生じないように、再発防止に万全の体制をとって臨むことをお誓い申し上げます。

平成 23 年 9 月 2 日

埼玉県合唱連盟 理事長 北川 裕